



牧之原市

市章デザインマニュアル

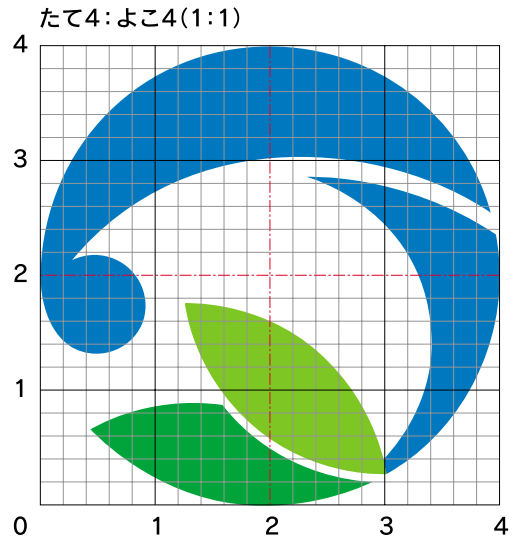
MAKINOHARA-CITY LOGOMARK LOGOTYPE DESIGN MANUAL

市章デザイン

●基本デザイン



●割出図



〈デザインコンセプト〉

「マ」の文字と駿河湾・牧之原台地などの地勢、
そして茶の葉をモチーフに、
「ふれあい ビタミン あいのまち
～うみ・そら・みどりと共に生きる～」
と未来を目指し、協調発展する姿を表現しています。
下部の2つのエレメントは旧2町をも表現しています。

権利の帰属

市章の一切の権利は牧之原市に帰属します。市章は牧之原市を象徴するものとして、条例等により表示が定められているものや公式行事、表彰状などで使用します。さらに内外へ牧之原市のイメージを効果的に発信するための視覚的手段として牧之原市の各種印刷物、イベントなどで幅広く使用します。なお次の場合はその使用を制限する場合があります。

- 牧之原市の信用や品位を損なうおそれがあると認められる場合
- 自己の商標や意匠にするなど、独占的に使用する場合
- その他、著しく不当と認められる場合

●イメージカラー

イメージカラーは、牧之原市を表現する色として特別に選定されています。再現にあたっては、可能な限りDIC等カラーチップによる色指定をしてください。表記の指定が困難な場合は、表記カラーチップ番号を元に、最も近い色を指定してください。（シートの指定色は、中川ケミカルのカラーチップを使用しています。）



牧之原シーサイドブルー
プロセス C95+M40
RGB 22. 99. 170
DIC 2591
シート 屋内用 CS 506
屋外用 NOCS 42-41



牧之原フレッシュグリーン
プロセス C50+Y100
RGB 127. 195. 28
DIC 2546
シート 屋内用 CS 411
屋外用 NOCS 42-25



牧之原リーフグリーン
プロセス C90+Y100
RGB 25. 147. 50
DIC 2560
シート 屋内用 CS 425
屋外用 NOCS 44-27

●ロゴタイプバリエーション

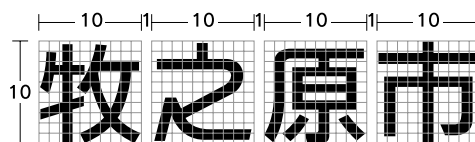
ロゴタイプは市章と調和し、読みやすいようにデザインされています。目的に応じ、単体または市章との組み合わせにより表現できます。再生にあたっては、原則的にデジタルデータを使用し、イメージを損なわないよう正確に表現してください。
(組み合わせページ参照)



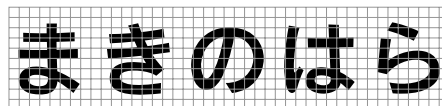
牧之原ブラック
 プロセス K100
 RGB 0. 0. 0
 DIC 582
 シート 屋内用 CS 791
 屋外用 NOCS NG-05



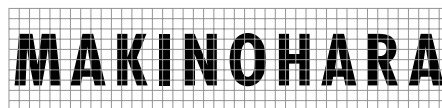
牧之原市



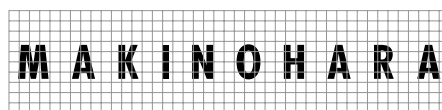
まきのほら



MAKINOHARA



M A K I N O H A R A



●指定書体

全体のデザイン的統一を図るために、市章とともに住所や部署名等を表示する場合は、下記の指定書体を使用してください。この指定書体が入手できない場合は、これに近い書体を選択してください。

和文/ロダンPlus-L
 欧文/ Helvetica Neue 45 Light

アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト
 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと
 阿井宇栄御可木久家個差市州背祖田地都手都

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
 1234567890

和文/ロダンPlus-M
 欧文/ Helvetica Neue 65 Medium

アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト
 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと
 阿井宇栄御可木久家個差市州背祖田地都手都

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
 1234567890

和文/ロダンPlus-DB
 欧文/ Helvetica Neue 55 Roman

アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト
 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと
 阿井宇栄御可木久家個差市州背祖田地都手都

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
 1234567890

和文/ロダンPlus-B
 欧文/ Helvetica Neue 75 Bold

アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト
 あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと
 阿井宇栄御可木久家個差市州背祖田地都手都

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
 1234567890

組み合わせ

●市章とロゴタイプの組み合わせ

市章とロゴタイプを組み合わせる際の、基準となるものを示してあります。各要素のバランスを考慮して作成されていますので、これ以外の配置や比率、間隔での組み合わせは原則として禁止します。再生にあたっては、原則的にデジタルデータを使用し、イメージを損なわないよう正確に表現してください。

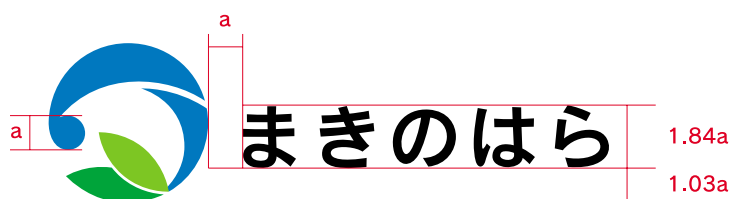
〈ヨコ配列 和文・欧文併記横文字組〉



〈ヨコ配列 和文横文字組〉



〈ヨコ配列 和文ひらがな横文字組〉



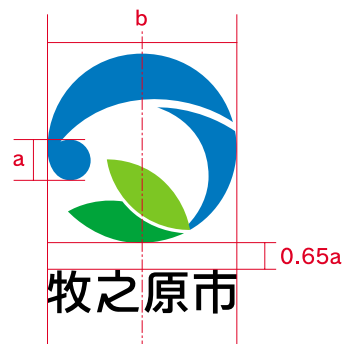
〈ヨコ配列 欧文横文字組〉



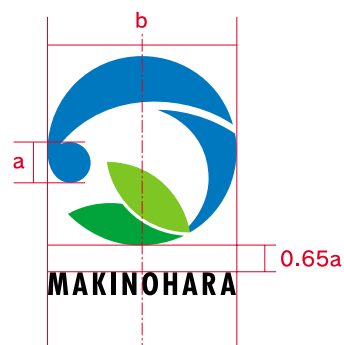
〈タテ配列 和文縦文字組〉



〈タテ配列 和文横文字組〉



〈タテ配列 欧文横文字組〉



カラーシステム

●カラー表現

カラー表現の場合は、背景は白が基本です。背景がグレーやページュ(アミ10%程度)など淡色の場合のみ、白と同等の表現を可とします。



●カラー単色表現

カラー単色表現の場合は、表現色に市章のイメージカラーのDIC2591、DIC2546、DIC2560を推奨します。カラー表現同様、背景がグレー(アミ10%程度)など淡色の場合のみ、白と同等の表現を可とします。



●モノクロ単色表現

モノクロ単色表現の場合は、基本はスミ100%表現を推奨します。カラー表現同様、背景がグレー(アミ10%程度)など淡色の場合のみ、白と同等の表現を可とします。



●単色表現<反転>

単色反転の場合は、スミ100%もしくはイメージカラーのDIC2591、DIC2546、DIC2560を背景に白抜きで使用します。イメージカラーでの単色表現を原則としますが、印刷上困難な場合のみ、イメージを損なわない範囲での使用を前提に、他のカラーでの表現を可とします。

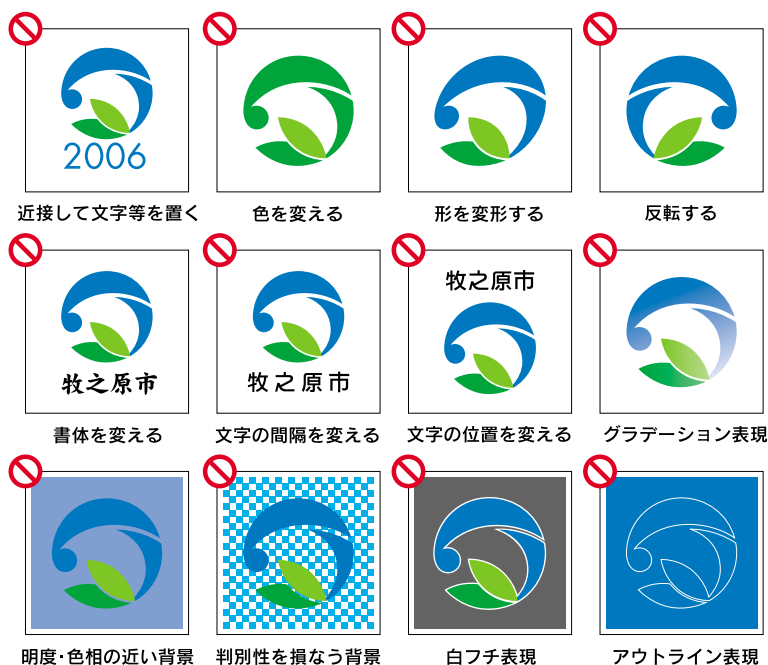
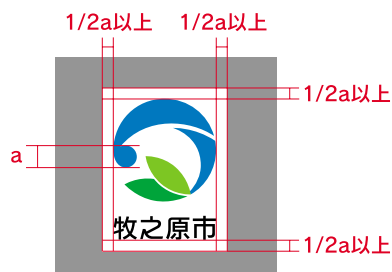


●使用禁止例

ここに示すような誤った使用例は、市章・ロゴタイプの持つイメージを損ね、視認性や効果的なVI構築に弊害をもたらしますので絶対に避けてください。また、この禁止例以外にも、市章の美しさや統一性を欠く表現を行なわないよう十分配慮した上で使用してください。

●ホワイトスペース<空白域>

市章の視認性を高めるために、周囲には必ず1/2a以上のホワイトスペース(空白域)をとり、内側に他の要素を入れないでください。



●最小サイズ

市章の天地10mm以下は再現性が損なわれますので使用を禁止します。



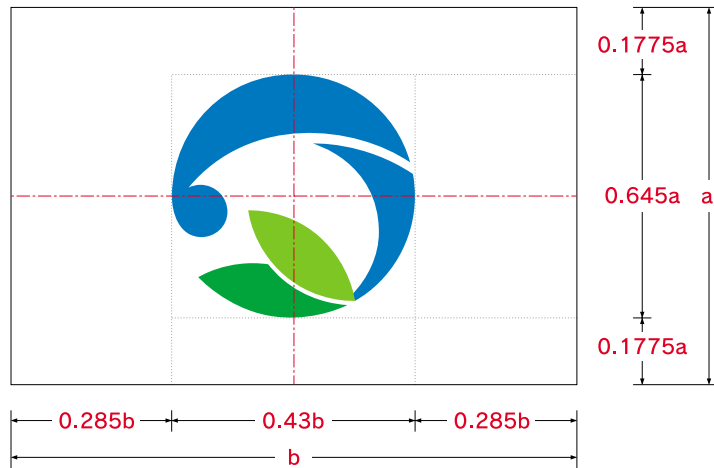
アプリケーション例-1

アプリケーション展開する際は、次の例を参考に、デザインの統一性を保つように作成してください。

●市旗

市旗については、下記の比率で作成してください。

割出図／旗比率たて2：よこ3



●名刺 (91mm × 55mm)

名刺についてはモノクロ単色表現の他に、カラー表現も可能です。市章・ロゴの表示位置は、下記を参考にしてください。タテ型の場合、市章のみ表示する場合は左上のスペース、ロゴとのセッティング(縦文字組)を使用する場合は、右上のスペースに表示してください。



●襟章 (彩色あり・彩色なし)



アプリケーション例-2

アプリケーション展開する際は、次の例を参考に、デザインの統一性を保つよう作成してください。

●封筒

封筒については、モノクロ単色表現の他に、カラー表現、カラー単色表現も可能です。モノクロ単色表現の場合は、基本はスミ100%表現を推奨します。カラー単色表現の場合は、市章のイメージカラーのDIC2591、DIC2560を推奨します。また、封筒の用紙カラーは市章のイメージを損なわない、濃度の薄いカラーを推奨します。(カラーシステムページ参照)

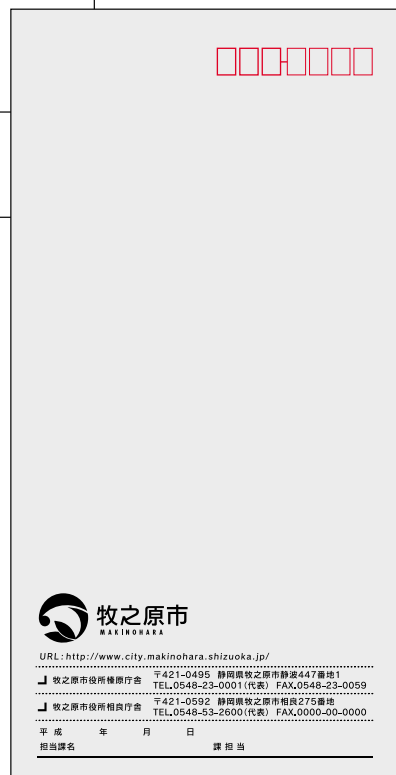
長3窓付封筒(120mm×235mm)



角2封筒(240mm×332mm)



長3封筒(120mm×235mm)



アプリケーション例-3

アプリケーション展開する際は、次の例を参考に、デザインの統一性を保つように作成してください。

●車両

軽自動車〈貨客両用・作業用車両〉



バン〈貨客両用・作業用車両〉

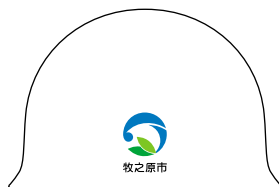


普通乗用車〈乗用車両〉



●ヘルメット〈工事用〉

〈前面〉



〈背面〉



牧之原市